# 社会福祉士 急募！

入院から退院先まで患者さまに寄り添った支援を
一緒に頑張る仲間を募集しています。
募集要項は下記ホームページからご確認下さい。




病院ホームページ

募集要項

## 病院周辺マップ




## 交通のご案内

**＜京成電鉄勝田台駅からのご案内＞**
勝田台駅から東洋バスで米本団地行15分
「八千代リハビリテーション病院」停留所下車

**＜お車をご利用のご案内＞**

国道16号線柏方面からお越しの方
**米本交差点を右折し病院後方入口**より
お入りください。

国道16号線千葉方面からお越しの方
**米本交差点を通過のうえ病院正面入口を**
**左折**してください。

**＜送迎バスのご案内＞**
京成勝田台駅北口、千葉ニュータウン
駅より無料送迎バスが
運行しています。
詳しくはHPをご確認ください。 当院HP▶

八千代リハビリテーション病院　広報誌
クローバー 61
令和8年　7月発行

企画発行
八千代リハビリテーション病院
広報委員会
〒276-0015　千葉県八千代市米本1808番地
TEL 047-488-1555 ／ FAX 047-488-1552

広報誌 クローバー

https://yachiyo-reha.com

広報誌　Clover ／2026.7　夏号
Yachiyo Rehabilitation Hospital

# クローバー 61




## CONTENTS

2P ✤ 稲川医師ご挨拶
✤ 夏の感染症予防
3P ✤ リハ栄養カンファレンス
4P ✤ 脳外回診紹介
5P ✤ 健康教室
6P ✤ 福利厚生のご紹介
7P ✤ むすびプロジェクト
✤ ワンポイントレッスン
8P ✤ 社会福祉士 急募！



一般社団法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション病院
〒276-0015　千葉県八千代市米本1808番地
https://yachiyo-reha.com

# 稲川医師ご挨拶



稲川 利光

リハビリテーション専門医・指導医
博士（医学）

理学療法士として働いた後、医大に進み、38歳で医師になりました。NTTの病院に勤務した後、2018年に原宿リハビリテーション病院。その後、東京品川病院を経て、2022年に福岡の令和健康科学大学に勤務。2026年3月に1期生が卒業したのを機に4月より八千代リハビリテーション病院に転籍し、臨床にかかわらせていただいています。

八千代リハビリテーション病院スタッフの方々の患者さまに寄り添った温かなチームワークに日々触れながら、私もチームの一員として臨床を学んでいきたいと思っています。

# 夏の感染症予防

夏に流行する感染症に
注意しましょう




夏は気温や湿度が高くなり、細菌やウイルスが増えやすい季節です。特に注意したいのが、食中毒や感染性胃腸炎です。高齢者は体力や免疫力が低下しやすく、感染すると重症化することがあります。

予防の基本は「手洗い」です。食事の前、トイレの後、外出後には石けんを使ってしっかり手を洗いましょう。また、食品は十分に加熱し、調理後は早めに食べることが大切です。暑い時期は食品が傷みやすいため、冷蔵庫で適切に保存しましょう。

さらに、こまめな水分補給も重要です。脱水になると体の抵抗力が低下し、感染症にかかりやすくなります。喉が渇く前に少しずつ水分をとることを心がけましょう。

毎日の小さな予防の積み重ねが、自分や家族を感染症から守ることにつながります。



リハ栄養

# カンファレンスの取り組み

2025年12月より、「リハ栄養カンファレンス」を開始しました。

カンファレンスは、管理栄養士2名、看護師1～2名、リハビリスタッフ1～2名が参加し、月2回・各30分で実施しています。患者さまのゴール設定に向けて、食事量、体重、筋肉量などの現状を多職種で共有し、改善策を主治医へ提案・報告しています。

カンファレンスを行うことで、カルテ情報だけでは把握しきれない細かな状況まで共有できるようになりました。その結果、停滞していた体重が増加に転じたケースや、体重を落としながら筋肉量を増やすことができたケースなど、患者さまの状態改善に繋がった例がみられています。

また、入院患者さま全員に体成分分析装置（Inbody）を実施しており、その結果も踏まえて議論を行っています。リハビリの負荷量を検討する上で、栄養状態は非常に重要な指標です。多職種が連携して取り組むことで、より効果的なリハビリにつながると考えています。




▲ Inbody機器




▲ 実際の使用場面

### 体成分分析装置（InBody）とは…

筋肉量・体脂肪量・体内の水分量など体の構成成分を数値で把握できる装置です。

体重だけでは分からない体の状態を確認することができます。測定は数分で終了し、痛みもありません。



# 脳外回診
Introducing Neurosurgery Rounds
# 紹介



当院では、2026年5月12日より『脳外回診』を開始しました。この回診では、東京女子医科大学八千代医療センターの脳神経外科の医師を当院へお招きして実施しています。医師が直接患者さまと面会し、病気の悩みを聴取することや最新の脳画像、身体機能を確認しています。リハビリスタッフと看護師が同行し、当院での生活状況、患者さまの状態、リハビリ内容を医師と共有し、患者さまに最適なリハビリやケアを検討しています。

## 当院では、『脳外回診』だけでなく、専門的視点から患者さまを支えるために以下の回診を実施しています。

### 回診一覧

**褥瘡回診**
褥瘡の早期治癒に向けて処置やポジショニングを行う

**整形回診**
レントゲン所見を含めた評価から、リハビリの進め方を検討する

**認知症回診**
認知機能低下を認める方に、日々の関わり方や服薬調整・身体拘束の必要性などアドバイスを行う

**NST回診**
栄養状態や活動量を共有し、食事量や運動量の検討を行う

**リエゾン回診**
精神的な不調を感じる方に、薬の調整や心理的なケア、環境調整を行う

**嚥下回診**
実際の食事場面を観察し、摂食状態の改善や食事場面におけるアドバイスを行う

**シーティング回診**
ポジショニングや車椅子・クッション選定を行う

**VE回診**
内視鏡を用いて、他覚的な嚥下機能の評価や指導などを行う

今後もこの多職種協働のチーム医療をさらに進化させ、
患者さまに寄り添った質の高い医療を提供してまいります。





# 健康教室



当院では入院・外来患者さまやご家族を対象に、10年程前から『健康教室』を開催しています。『健康教室』とは、退院後の生活を少しでも安心・安全に過ごせるよう、在宅復帰後に役立てる内容をお伝えさせていただく教室です。医師やリハビリテーションセラピスト、看護師など各専門医療職員から「できるだけわかりやすく」「明日の生活に役立つ」をテーマに実技を交えて講義していただいています。

今年度の健康教室は5月からスタートし、テーマ数を9テーマから11テーマへ増加しました。また、今年度は祝日も開催するなどご家族が参加しやすいようにスケジュール変更を致しました。

昨年の認知症をテーマにした回では、当院の認知症認定看護師より、「どういった生活をおくることが認知症を防ぐことにつながるのか」、「認知症対策の運動」などをご紹介しました。さらに脳卒中に関しては当院の作業療法士より病気の内容や予防の仕方などをご紹介しました。

今後も健康教室を通じてみなさんの健康をお支えできればうれしいです。

詳しくは総合受付、各階病棟にポスターを掲示しておりますのでぜひご覧ください。

病院スタッフ一同、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。




**【開催日時と内容について】**

**入院されたときから在宅復帰に向けて、11テーマで健康教室を開催致します。ご参加の程、よろしくお願いします。**

**場所：八千代リハビリテーション病院内　1Fロビー**
**時間：　14：10　～　14：40**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 5/18 (月) | 転倒予防 | 11/16 (月) | 介護保険（講演：シダー様） |
| 6/16 (火) | 認知症 | | |
| 7/20(月祝) | オムツ交換 | 12/22 (火) | 住宅改修 |
| 8/18 (火) | 食事と栄養 | 1/18 (月) | 骨粗鬆症 |
| 9/21(月祝) | 脳卒中予防 | 2/16 (火) | 薬のリスク |
| 10/20 (火) | 転倒予防 | 3/15 (月) | スマホ教室 |

**ご参加について**

**申込み用紙は本館１階総合受付、南棟1階受付**
**または各階ナースステーションに配置してあります。**



**その他お問い合わせは、看護部　鮫島、リハビリ部　宮園までご連絡ください。**




健康教室の様子

# 福利厚生のご紹介

## 保養所（九州・関東／全5施設）

福岡・大分・栃木・千葉に全5施設の保養所を完備。
ご家族やご友人とともに、気軽にリフレッシュできる環境をご用意しています。



保養所一覧

玄海サンセット（福岡県宗像市）
湯布院ホットスプリング（大分県由布市）
九重ロッジ（大分県玖珠郡）
おいで那須（栃木県那須郡）
フッツカールトン（千葉県富津市）



## 千葉ロッテマリーンズ 試合割引チケット

BOXシートのチケットを、職員限定の特別価格で利用できます。
ゆったりとした空間で観戦をお楽しみいただけます。

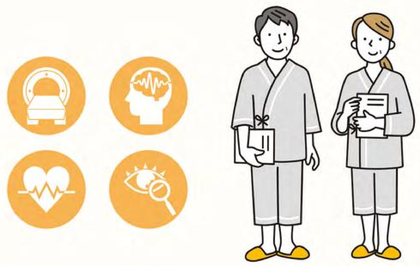
## 院内旅行費補助

日々の業務から離れ、心身のリフレッシュを図るための院内旅行に対し、費用の一部を補助しています。プランは飲食店での食事や遊園地の利用、リゾート地での宿泊など、さまざまな内容をご用意しています。



## 人間ドック/健康診断追加オプション検査職員割引

健康チェックを通じて、疾病の早期発見・予防を支援しています。職員の皆さまが安心して働き続けられるよう、健康管理の面からもしっかりとサポートしています。



このほかにも、多数の福利厚生制度をご用意しています。今後も職員の皆さまが働きやすい環境づくりに努めてまいります。



# むすびプロジェクト

「むすびプロジェクト」では、さまざまな取り組みを行っています。
生活期の支援を進める中で、今回は私たちが活動の参考にさせていただいている
NPO法人列島会の取り組みについて紹介させていただきます。

## 第24回 関東KG学術大会 「暮らす」と「働く」を支援するNPO法人列島会の取り組み

2026年2月28日に開催された第24回関東KG学術大会において、私たちが日頃よりお手本にさせていただいている福岡のNPO法人列島会の取り組みを拝聴しました。

講演は列島会の理事長である中村様・課長の老川様（お二方とも作業療法士）にお願いし障害のある方や高齢者が地域で「暮らすこと」と「働くこと」を両立できる社会の実現を目指した実践についてお話しいただきました。列島会では、就労継続支援A型・B型事業を通じて、清掃や厨房業務、パン・菓子の製造販売など多様な仕事の機会を提供し、一人ひとりの能力や希望に応じた就労支援を行っています。

医療・福祉サービスと連携した住まいの環境づくりにも取り組まれており、障害のある方や高齢者も安心して生活できる地域づくりが進められています。列島会の地域ぐるみの活動に少しでも近づければと、私たちむすびの活動の重要性を改めて感じた次第です。



▲ 列島会 中村様



▲ 列島会 老川様



▲ 列島会の皆さまとむすびメンバーにて

これからの季節に役立つカラダケア！

# ワンポイントレッスン

## 暑くなる前の熱中症対策

夏が近づくこの時期は、身体がまだ暑さに慣れておらず、熱中症を起こしやすくなります。そこで大切なのが「暑熱順化」です。

暑熱順化とは、汗をかいたり体温を調整したりする機能を少しずつ暑さに慣らしていくことです。ウォーキングや体操などで軽く身体を動かし、無理のない範囲で汗をかく習慣をつけましょう。また、のどが渇く前の水分補給も大切です。暑くなる前から少しずつ準備をして、元気に夏を迎えましょう。

おすすめの運動

### スクワット

両足を肩幅に置き、足を少し後ろに引きます。腕を胸の前で交差させて、ゆっくりと立ち上がります。

まずは連続で3回から。無理のない回数で行いましょう。

